

研究名：秘密分散・秘密計算技術を使った、こども病院の DPC データによる診療ベンチマーク分析ツールの開発とその評価

1. 研究の目的

国立成育医療研究センター（代表責任者：五十嵐隆理事長）では、内閣府による研究開発事業「戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）AI（人工知能）ホスピタルによる高度診断・治療システム」研究開発プロジェクトにおいて「小児・周産期病院における AI ホスピタル機能の実装に基づく実証研究」を行っています。そのなかで、セキュリティの高い新しい技術である秘密分散・秘密計算技術を用いて、DPC データを扱い、小児・周産期医療に特化した DPC データの分析ツールの開発を行います。DPC データとは、患者さんの医療費を計算するために、病名や診療内容のデータや、その組合せにより分類した DPC コードなどが含まれます。

この研究により、全国の小児・周産期病院でどのような治療が行われているかを、分類ごとに多施設間で比較することができるようになり、それぞれの病院の特徴を把握するツールシステムが機能するかを評価します。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：国立成育医療研究センターにて退院された方
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後～2023年3月31日迄
- ③ 研究方法：国立成育医療研究センターにて退院された方の DPC データ。

DPC データには個人を特定する情報（氏名、住所）は含まれませんが、患者さんの電子カルテ ID を含みますので、電子カルテ ID は匿名化を行い、だれの記録か分からないようにした上で、国立成育医療研究センターから NTT コミュニケーションズ株式会社が保有するデータセンターに、パスワードをかけて提供します。NTT コミュニケーションズ株式会社は成育医療研究センターとともに、株式会社情報通信総合研究所、株式会社 NTT データ経営研究所と共同で、DPC データの分析ツールの開発を行います。電子カルテ ID がどの患者さんのものかを結び付ける匿名化対応表はそれぞれの国立成育医療研究センターで保管・管理します。

3. 研究に用いる情報の種類

電子カルテ ID は匿名化を行い、だれの記録か分からないようにした DPC データ

※ 患者さんの氏名、住所など、本人を特定出来る一切の個人情報調査対象では

なく、個人情報には保守されます。

4. 成果の公表

本研究の成果は、「戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）AI（人工知能）ホスピタルによる高度診断・治療システム」研究開発プロジェクトに関連する会議、報告会や学術集会で発表される可能性があります。その場合でも DPC データをご提供いただいた患者さんの氏名や住所などの個人情報が公表されることはありません。

5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター
株式会社情報通信総合研究所
NTT コミュニケーションズ株式会社
株式会社 NTT データ経営研究所
JACHRI(日本小児総合医療施設協議会) 加盟施設

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象から除外しますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

*** JACHRI 加盟施設名**

国立成育医療研究センター 研究所薬剤治療研究部 中村 和昭

*** 研究代表施設**

国立成育医療研究センター 研究所薬剤治療研究部 中村 和昭

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7728）

○研究責任者：

国立成育医療研究センター 診療情報管理室長 美間 由紀